



各位

平成 20 年 5 月 14 日

会社名 日本農産工業株式会社  
代表者名 代表取締役社長 堀尾 守  
(コード番号 2051東証・大証第一部)  
問合せ先 執行役員経営企画室長 田中 猛  
(TEL.045-224-3717)

## 新中期経営計画「NBT (Nosan Break Through) step.2」策定のお知らせ

当社は、新中期経営計画(2009年3月期～2011年3月期の3ヶ年)を策定いたしましたので、その概要についてお知らせいたします。

### I. 新中期経営計画「NBTstep.2」の骨子

前中期経営計画「NBTstep.1」(以下 step.1)では、“今後どのような市場環境になろうとも、持続的成長を確実なものとし、もう一段高いレベルに飛躍する”ことを念頭に、研究開発、製造・品質管理、人材育成、並びにパートナーとのアライアンスを強化するとともに、グローバル展開の一步としての海外事業への投資等を行い、次の step に向けての布石を打ちながら、成長を続けられる企業体質への転換を図ってきました。

新中期経営計画を「NBTstep.2」と名付け、step.1 で策定した「Nosan グループの目指す姿」を踏襲して、その流れを加速化すると同時に、より多くの具体的な成果の実現を目指します。市場環境、特に配合飼料を取り巻く環境は大変厳しい状況となっていますが、この厳しい環境をチャンスと変えるべく、必要に応じてリスクをとりながら、改善、改革を続け、飼料、食品、ライフテックの各事業で活動を強化します。

本年4月には組織の改編を実施し、各部門における意思決定の迅速化と事業間の連携強化により、グループ事業としての一体化を図り、目標達成に向けて取り組んでいます。また、当社は昨年6月に三菱商事株式会社の連結子会社となりましたが、同社グループのバリューチェーンとのシナジー効果を発揮させ、収益基盤の強化と企業価値向上に向けての取り組みを強化いたします。

<Nosan グループの目指す姿>

1. ニーズを生み出す会社
2. 現場力のある会社
3. ボーダレスな視点を持つ会社

## Ⅱ. 目標数値

### 【2011年3月期連結数値】

売上高	1,800億円
経常利益	50億円
当期利益	30億円
連結配当性向	30%以上
ROE	11%
設備投資・事業投資額 (3年間の合計)	80億円
フリーキャッシュフロー (3年間の合計)	24億円
有利子負債残高	160億円

### 【セグメント別数値】

	売上高	経常利益
飼料事業	143,000百万円	3,600百万円
食品事業	22,000百万円	1,300百万円
ライフテック事業 (消去または全社)	15,000百万円	1,600百万円
合計	180,000百万円	5,000百万円

## Ⅲ. 事業戦略

2011年3月期の目標連結経常利益 50 億円のうち、50%強を飼料事業、50%弱を食品事業・ライフテック事業の目標と定め、step.1を引き継ぐ“基本戦略”に基づき、各事業、全社に亘る重点施策に優先順位をつけて実施いたします。

### <基本戦略>

- ①お客様満足度向上戦略
- ②コスト競争力強化戦略
- ③人を活かし、プロを育てる戦略
- ④ブレイクスルー戦略

### <Nosanグループの基本姿勢>

持続的成長を達成するために「透明性」、「コンプライアンス」を念頭に、常に挑戦する姿勢で企業活動を実践し、“食といのちの未来をひらく”を広く社会に伝えることで企業(Nosan)ブランドの浸透を図り、“いのちの営みを通じて、人々の健康と幸せに貢献します”。

以上